

各位

東京大学大学院教育学研究科附属
発達保育実践政策学センター

新型コロナウイルス感染症流行に伴う乳幼児の保育・生育環境の変化に関する緊急調査

ご協力のご依頼

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の防止のため、全国に緊急事態宣言が発令され、保育・幼児教育の現場でもさまざまな対応にご尽力されていることと存じます。こうした状況の中で、乳幼児期の子どもたち、保育者や保護者の安全・安心を確保しつつ、子どもたちの遊び学び育つ権利をいかに保障することができるのか、非常に難しい課題に直面していると考えています。

しかし、園や家庭の実態については、十分に把握されておらず、実態に即した対応をまさに模索している現状かと存じます。そこで、東京大学 発達保育実践政策学センター（Cedep）は、乳幼児期の発達と保育の実践・政策を研究するセンターとして、まずは、保育・幼児教育の現場での対応と家庭の実態について現場の声から把握し、共有・発信することが重要だと考え、下記の調査を計画いたしました。

調査結果(速報値)は、5月中を目途に、CedepのWEBページ(<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>)に掲載するとともに、各所に発信し、対策や政策に活かしてまいりたいと存じます。 Cedepのこれまでの活動の詳細も WEB ページでご覧いただけます。お忙しい中とは存じますが、ご協力を賜れますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

以下の2種の調査を実施いたします。両方にご協力いただけたら幸甚ですが、いずれかでもご協力いただけましたらと存じます。

- ①<園調査>保育・幼児教育施設における新型コロナウイルス感染症に関わる対応や影響に関する調査
対象：園長先生 ならびに 職員の方々（すべての役職対象）
- ②<保護者調査>新型コロナウイルス感染症流行に伴う乳幼児の成育環境の変化に関する緊急調査
対象：0歳～就学前のお子さんの保護者の方（保育・幼児教育施設への通園の有無は問わない）

各調査の概要とご依頼内容は、以下です。

【各調査の概要とご依頼内容】

①<園調査>

保育・幼児教育施設における新型コロナウイルス感染症に関わる対応や影響に関する調査

【対象者】園長先生 及び 職員の方々（すべての役職を対象としています）

【目的と調査内容】

- ・ 新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）に伴う社会の変化が、保育・幼児教育施設にどのような影響を与えているのかについて、学術的に把握・検討することを目的としています。
- ・ 新型コロナに関わる貴園の状況、新型コロナ予防対策、職員のストレス状況、家庭への対応、自治体・国の対応等について伺います。園名やお名前は伺いません。詳細は別紙①をご参照ください。

【ご依頼内容】

- ・ 別紙①をご参照の上、園長先生が以下のリンクをクリックし、ご回答いただけますと幸いです。また、可能でしたら、別紙①を他の職員の方にも共有していただき、お一人でも多くの皆様にご回答をお願いできますと幸いです（すべての役職の方を対象とした調査です）。
- ・ 調査回答用 URL：<https://forms.gle/3rfntjpxZE94t1Qv9>

※回答期間は 4 月 30 日（木）～5 月 12 日（火）です。

※回答時間の目安は 20 分程度です。

※開園している場合、休園している場合、いずれの場合でもお答えいただけます。

②<保護者調査>

新型コロナウイルス感染症流行に伴う乳幼児の成育環境の変化に関する緊急調査

【対象者】0 歳～就学前のお子さんの保護者の方（保育・幼児教育施設への通園の有無は問わない）

【目的と調査内容】

- ・ 新型コロナの流行、ならびにそれに伴う社会情勢の変化が、保護者や子どもの日常生活や心身の健康にどのような影響を与えているのかを学術的に明らかにすることを目的としています。
- ・ 養育環境の変化、お子さんの生活環境の変化（屋内・屋外での活動、メディアの利用状況など）、お子さんの状態の変化（食事・睡眠の状況、心理・情緒面の変化など）について伺います。お名前は伺いません。

【ご依頼内容】

- ・ 別紙②をご参照の上、貴園のウェブサイトやメーリングリスト、SNS 等で保護者の方々に広く周知していただけますと幸いです。

※回答期間は 5 月 2 日（土）17 時～5 月 12 日（火）です。

以上